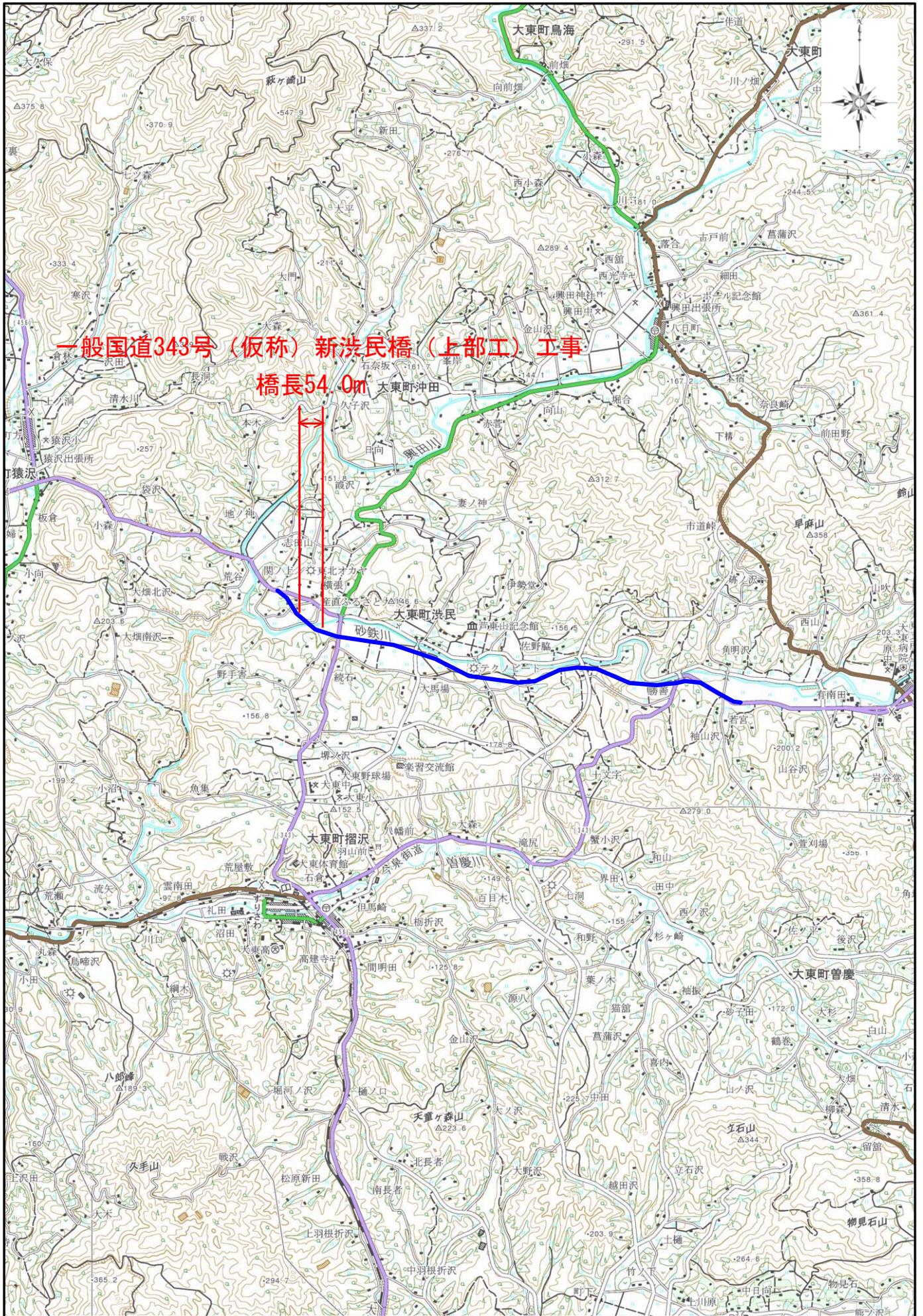


位置図



0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 km

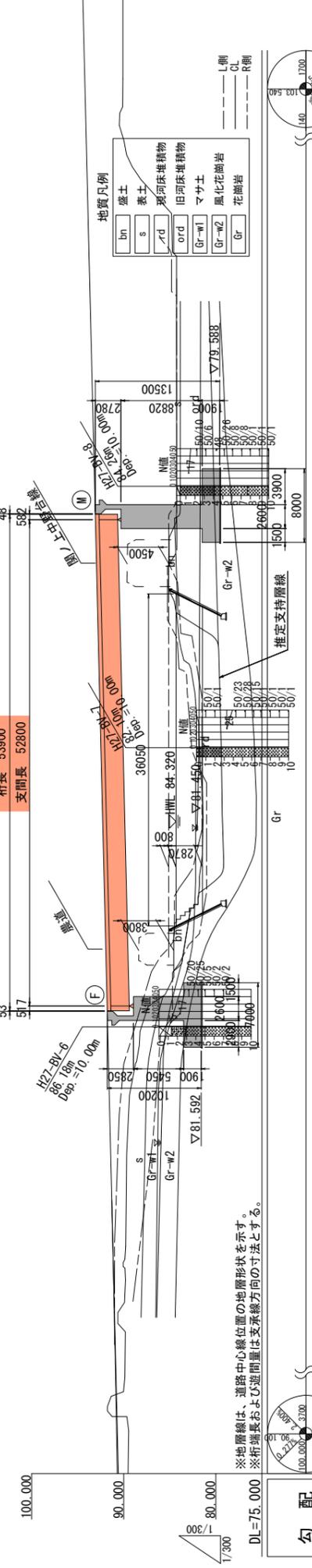
1:50000

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平28情使、第307-G1SMAP37585号)」

渋民橋 橋梁全体一般図

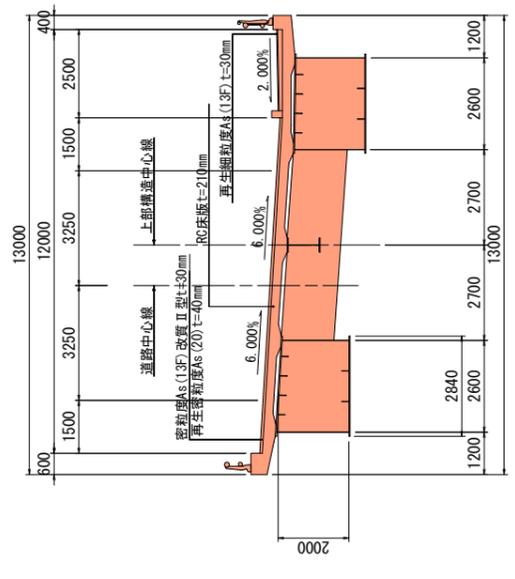
側面図 S=1:300

橋長 54000
桁長 53900
支間長 52800



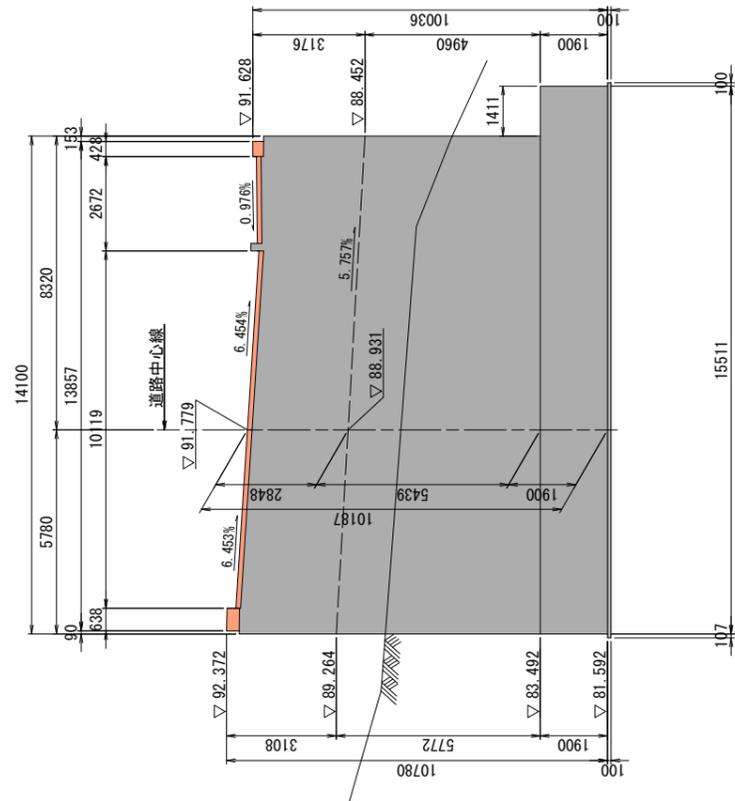
DL=75.000
※地層線は、道路中心線位置の地層形状を示す。
※桁端裏および遊間量は支保線方向の寸法とする。

上部工断面図 S=1:100



下部工断面図 S=1:100

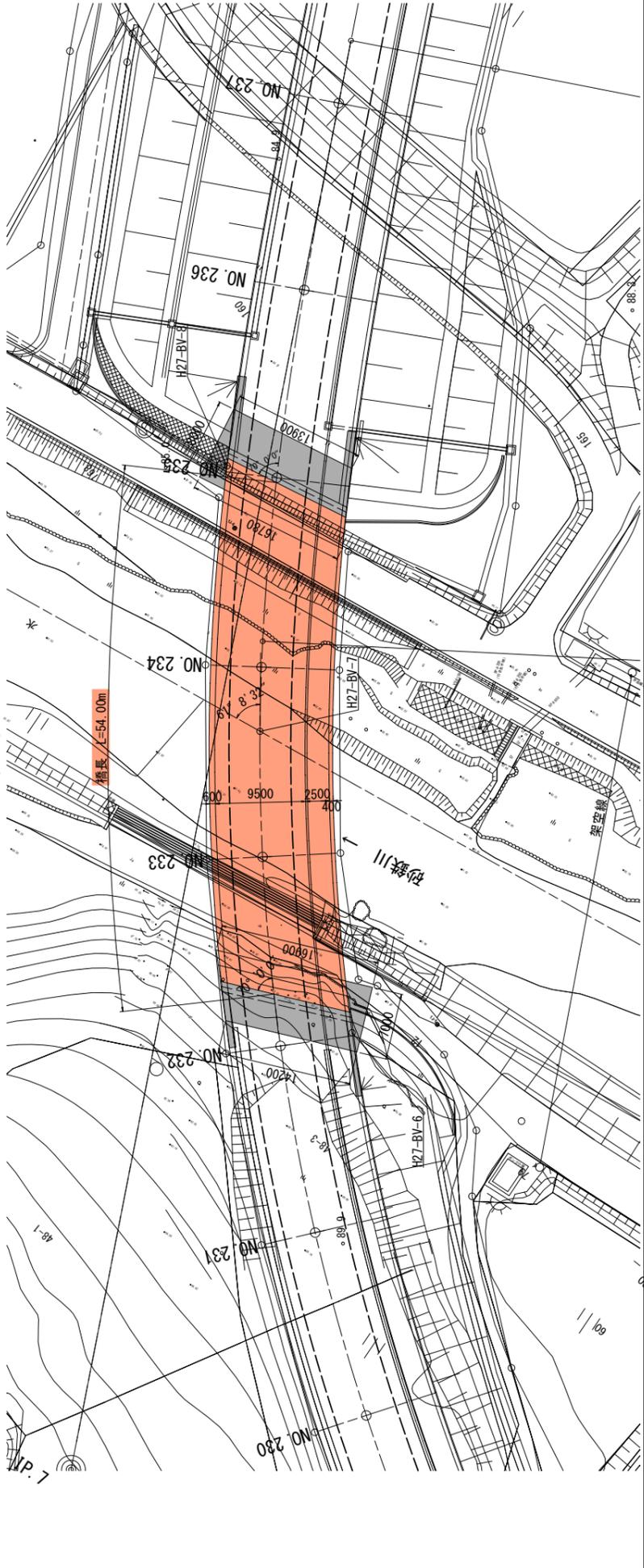
A1橋台



交差条件
一級河川 砂鉄川

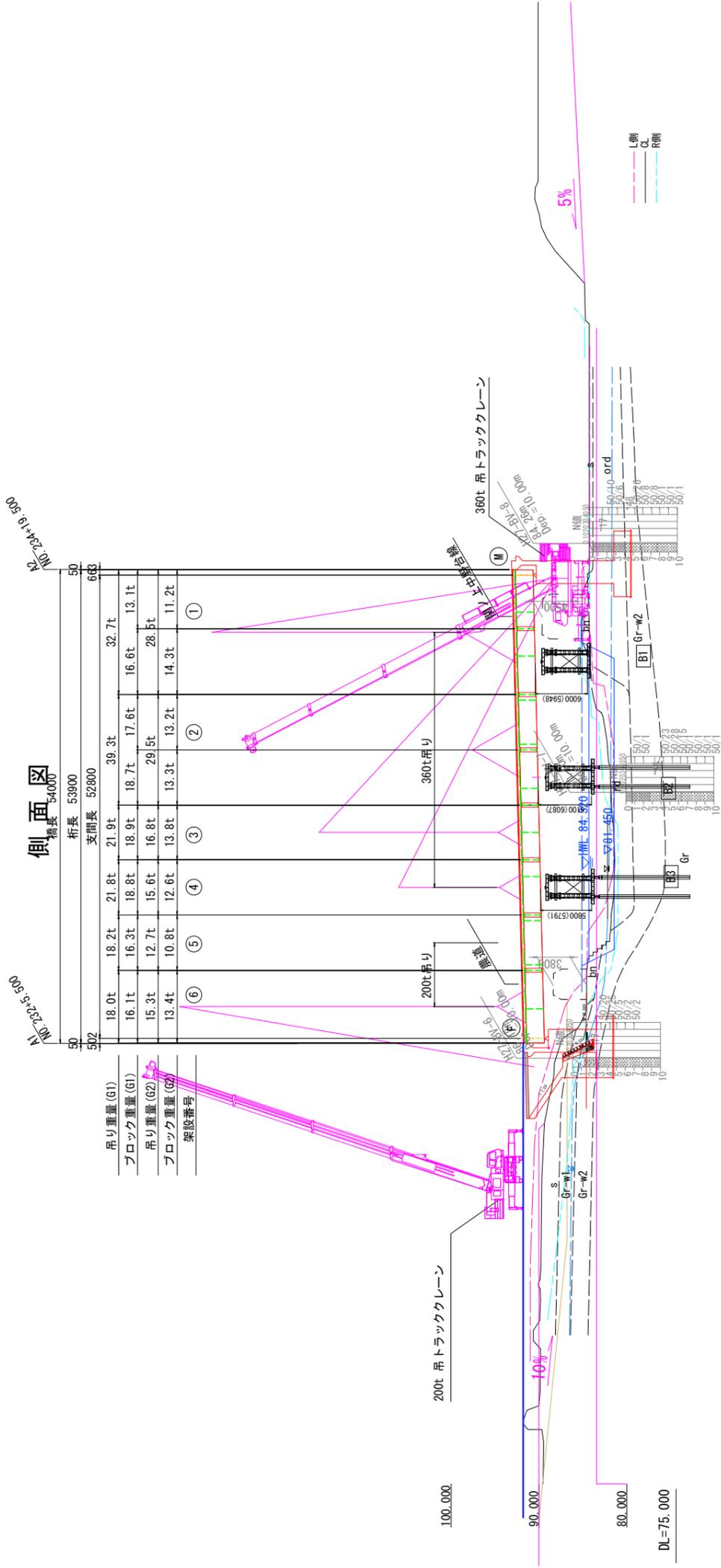


平面図 S=1:300

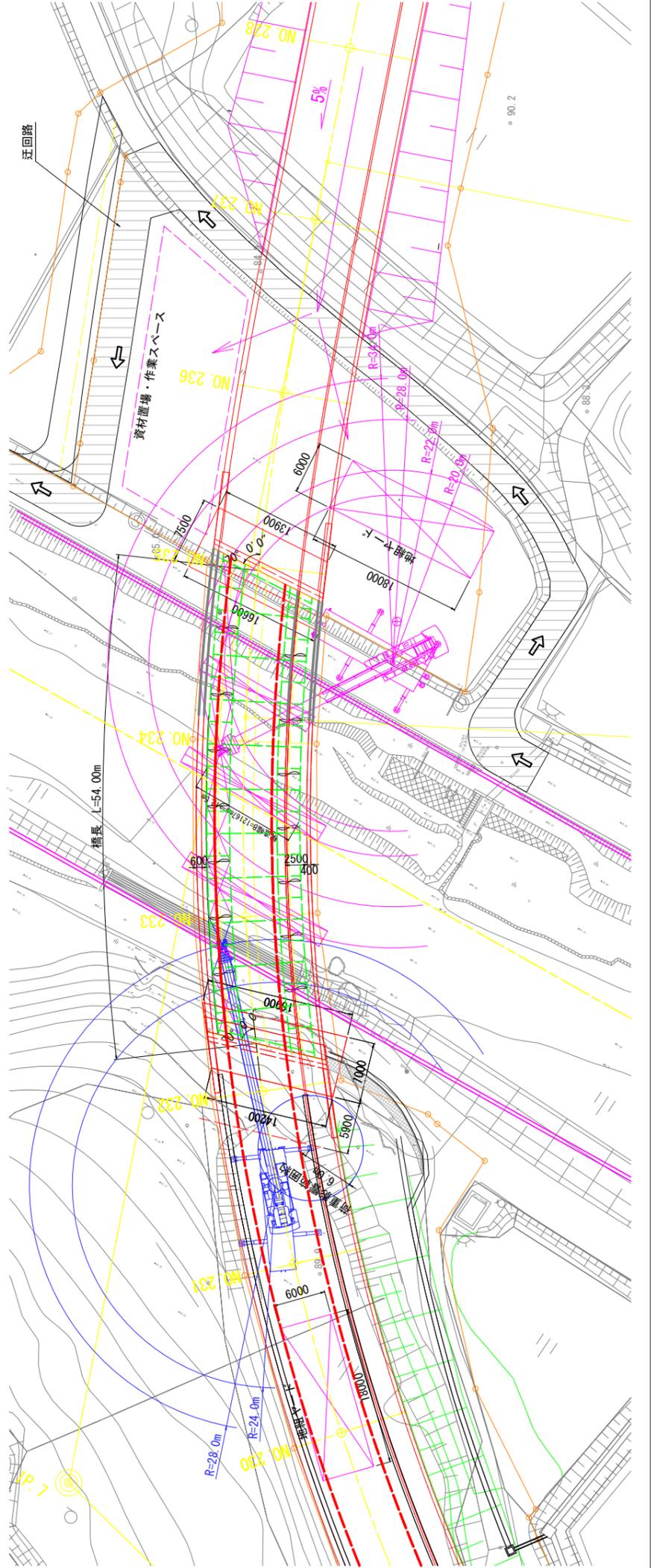


勾配	計画高	地盤高	累加距離	単距離	測点	曲率	片勾配すりつけ図
					NO. 230	L=157.985 R=225 P=IP.7 IA=56.31-41 CL=285.985	
					NO. 231		
					NO. 232		
					NO. 233		
					NO. 234		
					NO. 235		
					NO. 236		
					NO. 237		
					NO. 238		
					NO. 239		
					NO. 240		
					NO. 241		
					NO. 242		
					NO. 243		
					NO. 244		
					NO. 245		
					NO. 246		
					NO. 247		
					NO. 248		
					NO. 249		
					NO. 250		

洪民橋 架設計画図(参考図) S=1:300



平面図



- 注) 1. 吊り重量にはフック重量+治具重量を含む。
 2. 高圧線の方向へブームが旋回する場合は、ブームを立てて充分な離隔を確保すること。
 3. ベント杭基礎については、引き抜き可能な位置とし、施工前に現地調査し照査すること。
 4. 架橋台側からの架設はトガカレンが護岸のり面に近接する。施工前に地耐力などの照査を行い、カレン位置を精査すること。

岩手県土整備部	
国道343号線	一関市大東町洪民地内
全 87 枚ノ内	洪民橋
其 87	架設計画図(参考図)
令和 元 年度	
一般国道343号(仮称)新洪民橋(上部工)工事	
縮 尺	S=1:300